



読書の時間を大切に
しなさい。一冊の本
との出会いがあなた
の生き方を変えてく
れることだってあり
ます。
(ジョセフ・マフィー)

「打って出る司書」による出前研修 市町村図書館や公民館図書室の 実情に応じて実施中



「打って出る司書」の話を熱心に聞く図書館職員たち

11月30日(金)、県立図書館の「打って出る司書」が、秋田市立新屋図書館の求めに応じ、「※1レファレンス・サービスと※2パスファインダー」について出前研修を行いました。「レファレンス・サービスとは何か」「パスファインダーの定義」といった基本から、「レファレンス・サービスのコツ」「パスファインダー作成のポイント」などの専門的な助言までを順を追って講義しました。講師を務めた成田さんは、自分の受けたレファレンスの経験を具体的に紹介したり、新屋の偉人である森川源三郎を例に挙げたりすることで、新屋図書館の実情に応じた情報提供を行いました。

※1レファレンス・サービスとは

情報を求めている方に、図書館員が図書館資料を使って答えたり、回答の含まれる情報源を提示・照会したりする人的サービスです。

※2パスファインダーとは

特定のテーマに関する資料や情報を探するための手順を簡単にまとめてリーフレットなどにしたもので、これによって必要な資料等を効率的に見つけられます。



研修会場の新屋図書館内はクリスマス一色に飾り付けられていました

勤務年数も経験も異なる7名の図書館職員たちは、熱心に話を聞いたり直面している課題について質問したりしながら、意欲的に参加していました。このように、図書館職員は、休館日を使って、図書館サービスの向上のために、専門知識を高める研修をしています。

【11月の訪問図書館(図書室等)・・・のべ18館(室)】

訪問のかたち	回	訪問図書館・公民館図書室等
市町村図書館等 巡回訪問	14	秋田市立中央図書館明徳館河辺分館・秋田市立雄和図書館・横手市立十文字図書館・横手市立平鹿図書館・秋田市立新屋図書館・大仙市立太田図書館・大仙市立仙北図書館・大仙市立中仙図書館・秋田市立土崎図書館・八郎潟町立図書館・井川町公民館・湯沢市立湯沢図書館・大館市立中央図書館・横手市立雄物川図書館
希望に応じて行う 研修・支援	4	横手市立平鹿図書館・由利本荘市中央図書館・三種町八竜公民館・秋田市立新屋図書館

作家が自分の絵本を読み聞かせ とよたかずひこ親子おはなし会

12月1日、秋田市文化会館で、絵本作家のとよたかずひこさんが、自身の作品「どんどこもんちゃん」「でんしゃにのって」などの大型絵本や紙芝居の読み聞かせを行い、親子連れや読み聞かせボランティアなど約200人が参加しました。子どもたちは、登場する動物の名前を声に出したり手遊びをしたりして楽しみ、大人たちは、



作者ならではの読み聞かせを楽しむ参加者たち

とよたさんの子育てを通じた絵本作りの背景などを興味深く聞いていました。参加者たちは、「先生の優しい人柄に触れることができ、とても楽しませていただきました。」「作者が、生の声に思いを乗せて、紙芝居や大型絵本を一つ一つ読んでくれるなんて、子どもにとっても大人にとっても、本当にうれしい時間でした。」と話していました。



北秋田市立鷹巣西小学校

★ 昼の読書タイム

給食後の15分間を読書の時間とし、各自が選んだ読みたい本を毎日読んでいます。

★ 必読図書リスト

全ての児童に読ませたい本を各学年で選定してリストにしています。目標をもたせて読書に取り組ませたところ、読書量が増えただけでなく、幅広いジャンルの本に親しむようになりました。

★ ブックトークと読み聞かせ

読書意欲を喚起するため、教職員が工夫を凝らし、全校集会でのブックトークや授業での読み聞かせを行っています。また、保護者（毎週1回）や市立図書館ボランティア（毎月1回）も、学校を訪問して読み聞かせをしています。

★ 図書室に設置された「積み木広場」

本を読みたい児童も、積み木で遊びたい児童も集まってくる憩いの場になっています。

読み聞かせフェスタ2012 in 稲川中学校

12月11日（火）、湯沢市立稲川中学校で、今年も「読み聞かせフェスタ」が行われました。生徒たちが、専門的な読み聞かせに触れることで「表現すること」に意欲をもったり、地域の大人たちとの交流を通して生き方を学んだりすることを目的にした、稲川中学校の恒例行事です。また、この日は、冬季休業前のPTAがありました。生徒と保護者が読み聞かせの時間を共有することで、読書に対する意識を親子で高めることができましたようです。

今回、読み聞かせを行ったのは、湯沢雄勝地区で活動している6つのボランティア団体の20名。学年にふさわしい絵本を吟味し、それぞれの学級で読み始めると、生徒たちはたちまちおはなしの世界に引き込まれているようでした。



保護者と一緒に読み聞かせを聞く1年生

生徒と保護者の感想

- 📖 読んでくれる本は、とても温かく心に響くものばかりで、今回は「しあわせってなあに？」が一番心に残りました。それぞれの幸せを聞いて回るうちに考えが少しずつ深くなるのがおもしろかったです。（1年女子）
- 📖 今回の読み聞かせフェスタでは、忘れかけていた絵本のおもしろさや深さを、改めて知ることができました。ほかにも絵本を通していろいろなことを感じたり学んだりすることができました。（2年男子）
- 📖 「中学生の読み聞かせってどんな感じだろう？」ととても興味深く参加させていただきました。小さいときに読んだり見たりした本でも、とても楽しそうにうれしそうに聞いている姿に、ほほえましい気持ちがしました。（保護者）



図書館がビジネスのお手伝い！ 小玉知永

秋田県立図書館発

11月中旬、東京で開催されたビジネス・ライブラリアン講習会に参加してきました。

図書館とビジネスに何の関係があるの？と、疑問に思われるかと思いますが、利用者の方々の起業や商品開発など、多様なビジネス活動を支援する取り組みが、全国の図書館で行われています。県立図書館では、大粒サクランボのブランド化や、もみがらを活用したエコボードの商品化等、県内企業をサポートしており、大変喜ばれております。

ビジネスで何かお困りの方は、ぜひお気軽に県立図書館へご相談ください！



県立図書館のビジネス支援コーナー



ビジネス支援から誕生した製品を展示

秋田県教育庁生涯学習課
生涯学習・読書推進班



URL <http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>